

臨床研修医&若手歯科医師のために

いまある「知識」を「実践」に
いかすためのアドバイスが満載!

インレー修復

たしかな手技・臨床のかんどころ

笹崎弘己 著

MIを考えた修復処置が主流になり、従来の窩洞形成法が再考されるようになった。その一方で、術者側は接着性・非接着性修復を問わず、あらゆるケースに対応できる手技が求められる。本書では、メタル・コンポジットレジン・セラミックインレーのそれぞれの特徴を比較し、窩洞形成から印象、装着まで修復術式の実際を紹介。随所に臨床アドバイスとなるミニ解説を挿入し、初心者が理解しやすい内容とした。

Contents

I 基礎編

1 窩洞 2 窩洞形成

II 臨床編

1 う蝕・修復処置 2 インレー修復 3 その他のインレー
4 各種修復物の予後 5 修復物の除去

●サイズ:B5判 ●160ページ ●定価 本体8,000円(税別)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL: 03-5842-2272 (営業) FAX: 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



インレー修復の「基本」を見直し「実践」する

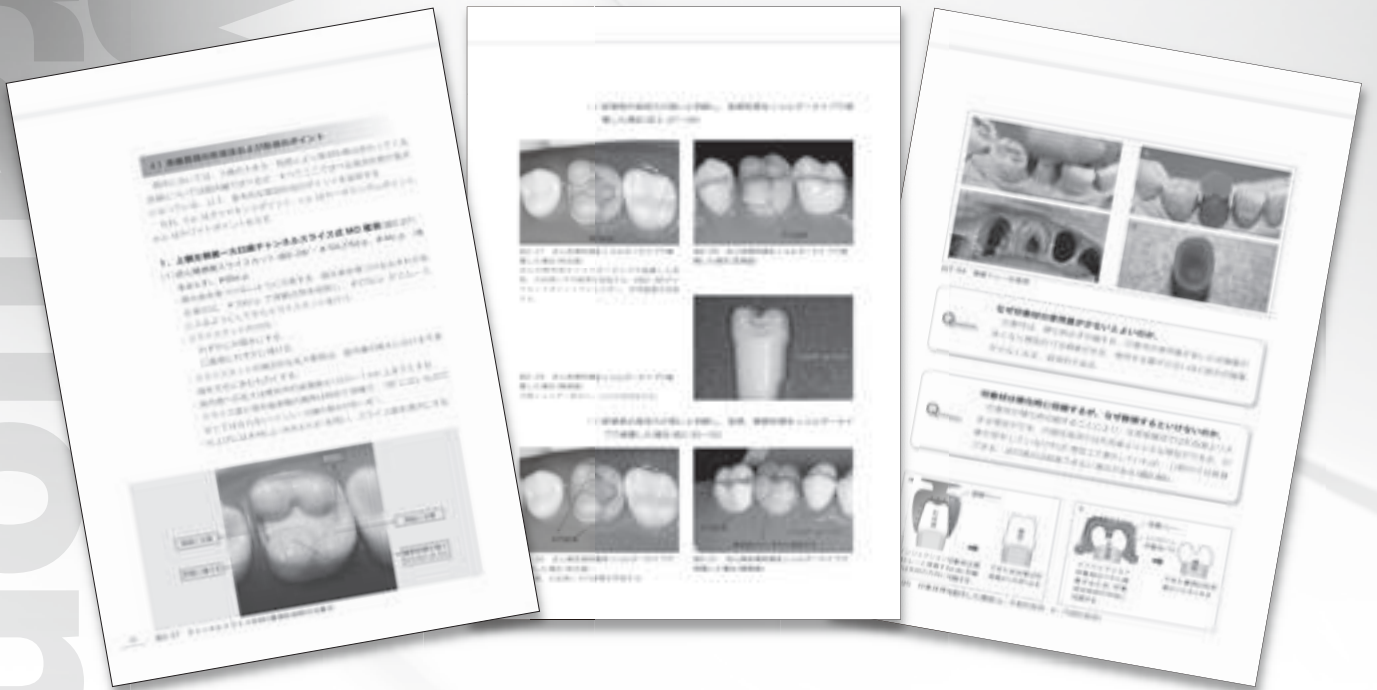
<ミニ解説：抜粋>

Question

なぜ咬頭隆線を保存するか／なぜ円滑な曲線か／なぜインレー窩洞の高底を平坦にしなればいけないか／インレー体の不適合の原因とは／なぜ歯肉側高縁形態を凹肩形成にするのか／レジン修復とインレー修復の歯質削除量の違いは／なぜ印象材の使用量が少ないとよいのか／印象材は硬化時に収縮するがなぜ膨張するといけないのかetc.

Advice

窩洞形成が上達するために／トラブル回避のために／直接レジン充填かインレー修復か／スタディモデル製作のための印象／隣接面がきつくて入らない場合／誤飲・誤嚥対策／テンポラリーセメントの使用法etc.



- ・少しのアドバイスですぐに納得！
- ・多くの術式写真でみるみる上達！

きりとり線

注文書

インレー修復 たしかな手技・臨床のかんどころ

冊注文します。

モリタ商品コード:805667

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。